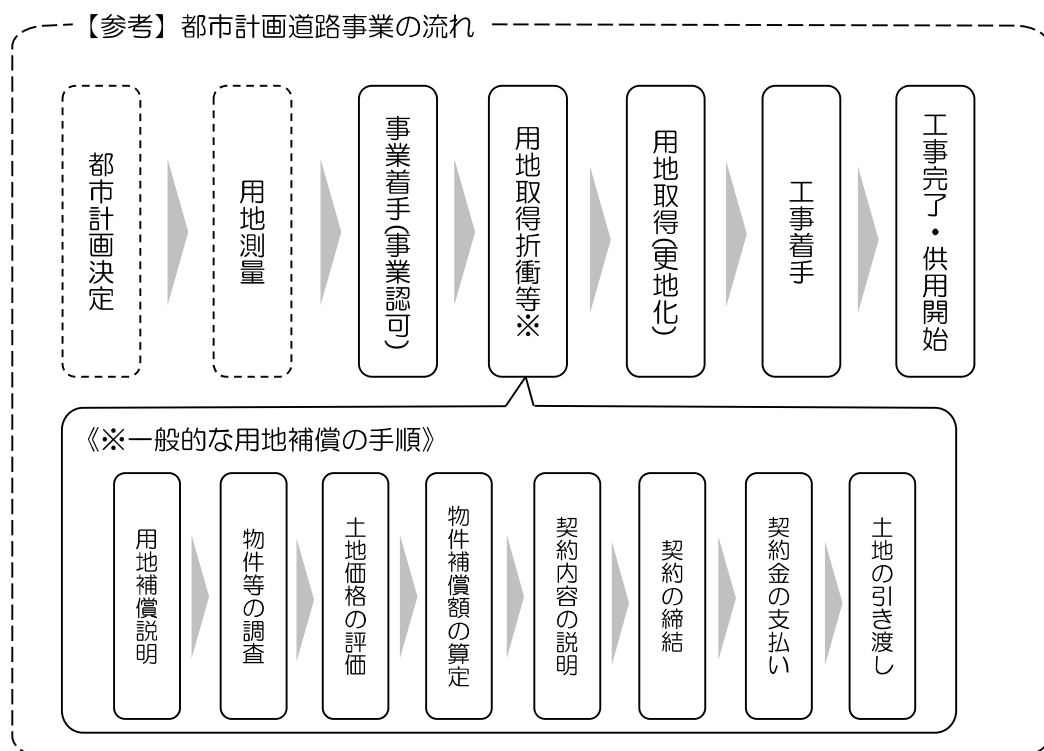


- 新たな駅舎は、駅利用者や地域の利便性に配慮するものとし、また、歩行者中心の広場空間と一体となって整備されるよう鉄道事業者に働きかけていきます。



イ. 補助第 220 号線を軸とした交通ネットワークの充実

- 補助第 220 号線は、都市計画道路事業として、三期に分けて段階的に整備を行います。あわせて、上高田地区の交通環境整備の考え方を整理し、それに基づき、新たなバス路線の運行をバス事業者と協議し、公共交通利用の充実を図ります。さらに、これらにより自動車の運行を周辺の幹線道路に誘導することで、狭あい道路の多い地区の通り抜け交通を軽減します。



【主な取組み】

【駅前地区】

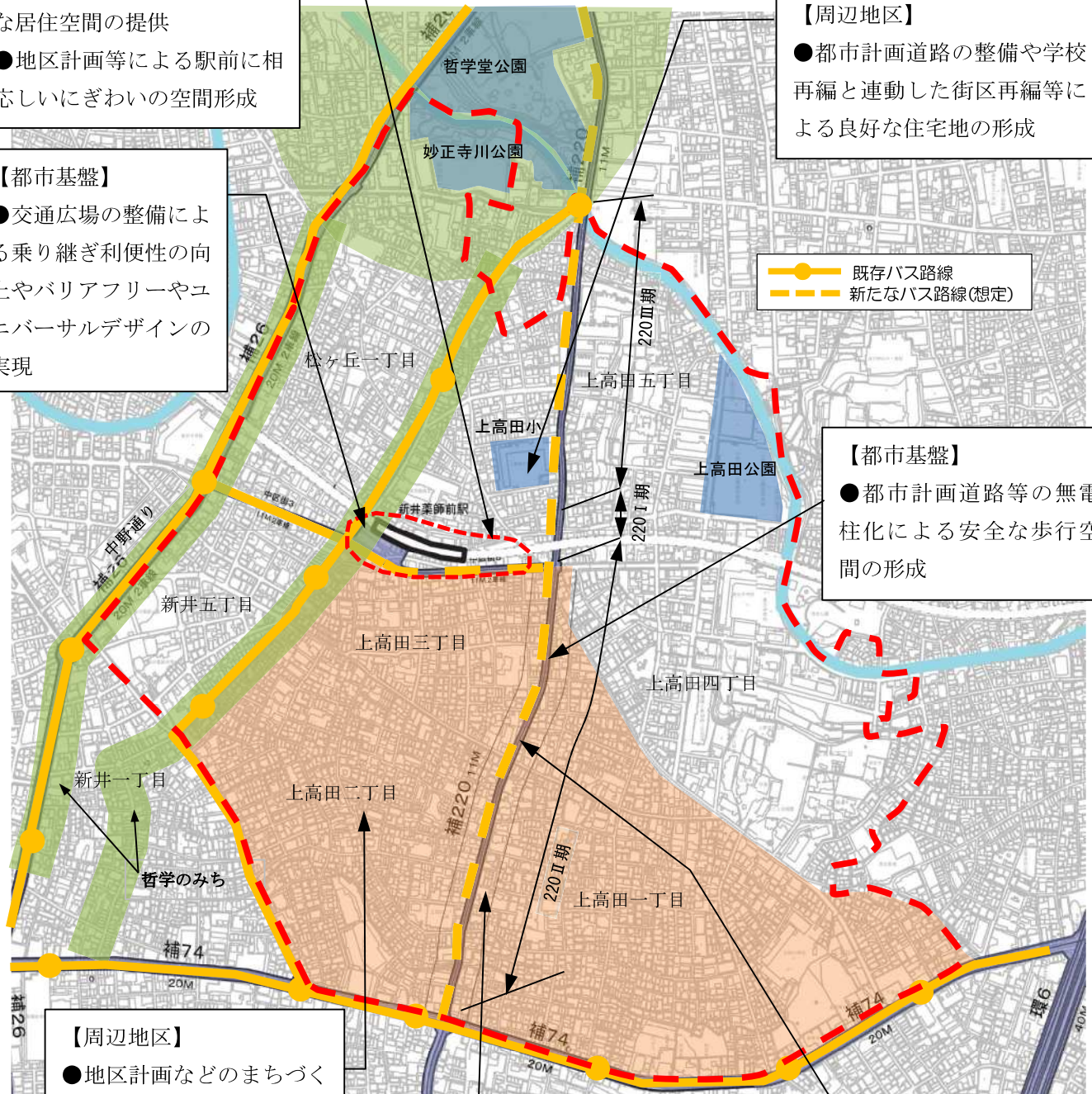
- 再開発等の共同化による生活を支える施設の導入や良質な居住空間の提供
- 地区計画等による駅前に相応しいにぎわいの空間形成

【都市基盤】

- 交通広場の整備による乗り継ぎ利便性の向上やバリアフリーやユニバーサルデザインの実現

【周辺地区】

- 都市計画道路の整備や学校再編と連動した街区再編等による良好な住宅地の形成



【都市基盤】

- 都市計画道路等の無電柱化による安全な歩行空間の形成

【周辺地区】

- 地区計画などのまちづくりルールや都市防災不燃化促進事業等の導入による地区全体の防災性の向上
- 避難経路ネットワークの形成による安全な避難路の確保

【周辺地区】

- 補助第220号線沿道30mに地区計画を導入し不燃化・耐震化を進めることによる延焼遮断帯の形成

【都市基盤】

- 上高田地区の交通環境整備の考え方を整理の上、補助第220号線の段階的整備にあわせた新たなバス路線の検討等による交通環境の改善
- 安全な歩行空間の実現